

2021年度事業報告書

自 2021年4月1日 至 2022年3月31日

特定非営利活動法人 りあん

I 全体の概要

障害のある人々が地域であたりまえに生活していける社会の実現を図るため、障害のある人の自立・生活支援や、誰もが暮らしやすい街づくりに関する提言などを行い、もって社会全体の利益の増進に寄与することを目的とし活動した。

世間の状況と同様、当法人でも新型コロナウイルスの影響を大きく受けている。これも世間がそうであるように、もはや感染対策は当たり前となり、その状況に慣れた感もある。しかし今年度は、実際に利用者・従業員共に感染(陽性判明)が多くあり、多大な影響を受けた1年であった。

運営委員会・総会などの開催状況

日程	種別	開催場所	検討内容など
5/11(火) 19:00～	運営委員会議	こて web併用	総会資料の確認
5/29(土) 13:00～	定期総会	こて web併用	事業報告、決算報告、事業計画、予算について
7/26(月) 19:00～	運営委員会議	こて web併用	ワクチン緊急アンケート、ワクチン接種センター設置、感染状況、交通費の検討、らてボランティア体験、大津市移動支援変更、介護保険の現地指導の報告、こての開放、従業員の休職
11/14(日) 10:30～	運営委員会議	こて web併用	パート採用と休職者の復帰、収支見込み、ヘルパーアンケート案、重訪研修、ボラセン団体登録、事務所の入室制限
1/15(土) 14:00～	運営委員会議	こて web併用	従業員の産休、収支見込み、ヘルパーアンケート結果から対策と方針
3/5(土) 14:00～	運営委員会議	事務所 web併用	コロナ感染者多数、ばばるで休止、収支見込み、処遇改善特例交付金、理念を伝える動画作成検討、65歳問題

感染予防のため、web(Zoom)併用での開催とした。

II 事業の記録ならびに成果

1. 居宅支援事業

事業内容 指定障害福祉サービス事業所、および指定共生型訪問介護事業所の運営

対象者 自立支援給付を受給している人、および障害福祉サービスから移行して要介護認定を受けている人

実施場所 対象となる障害のある人宅又は外出先など

実施日時 通年

2. 外出支援事業

事業内容 各自治体委託 移動支援事業の実施

対象者 大津市・草津市・守山市・栗東市・彦根市より、利用決定を受けている人

実施場所 対象となる障害のある人宅を拠点として外出先など

実施日時 通年

障害者総合支援法における障害福祉サービス事業所として、居宅介護(身体介護・家事援助・通院介助など)、重度訪問介護、行動援護、同行援護を実施した。また同法の地域生活支援事業である移動支援事業を、各市と委託契約を結び実施した。

いわゆる第6波の2～3月には利用者10名／登録ヘルパー4名／常勤ヘルパー4名が立て続けに陽性となった。結果的に一部の利用者は入院となったが、医療機関も逼迫している時期であったので入院は簡単では無かった。中には自宅待機の後、体調が悪化し入院となった方もあった。自宅待機かつ家族等に頼れない利用者については変わらず支援が必要であり、濃厚接触者の状態や検査結果が出るまでの間も含め、防護服等を着用しての支援を頻回に実施した。この状況下、他では派遣を停止する事業所もあり、そのフォローも含め対応した。また、ヘルパーが陽性もしくは濃厚接触等となり人員が不足した際には、急を要しない支援について、変更もしくは中止させていただいたこともあった。

いずれの状況においても、利用者にとっては不安の連続であったであろうし、従業員においてもスケジュール変更の連続かつ残業も多くなり、互いに“明日が見えない”状況が続いた。共に心身の疲労が大きかったと思う。

7月に大津市移動支援事業の大きな変更があった。

- ・車両乗車中も月5時間までは支援対象となり、1割負担(非課税でも負担有り)で利用出来る。重訪・行動援護など別事業での外出時も対象者であれば併用可能。→多くの利用者が、有償運送と比して自己負担が減った。かつ当事業所にとっては収入増となった。
- ・プールなど外出先での支援を身体介護で算定する事は出来なくなり移動支援に一元化された。→この変更に伴い、これまでかなり稀であった行動援護での支給決定を受ける方が増えた。
- ・全体に単価の見直しが実施された。→個別支援は増額、グループ支援は減額傾向。
- ・グループ支援において支援者1人当たりの利用者数が減。以前は可能であった複数名での同時乗車が認められていない。→グループでの利用時に使いにくさがある。

また、昨年度には利用者へのアンケートを実施したが、今年度はヘルパーへのアンケートを実施している。

※以下の4表は、障害福祉サービスおよび介護保険のサービスを含む。

利用者数(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
大津市	62	61	61	63	65	58	67	62	63	61	63	64
草津市	13	14	14	14	11	14	15	14	16	13	14	15
守山市	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
野洲市	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
栗東	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	2
竜王町	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	1
彦根	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0
京都	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
合計	84	84	84	86	85	81	91	86	88	82	85	89

・グループ支援のみの利用は、(参考:2019年度 月当たり合計利用者数 77名~91名)
 人数にカウントしていない。(参考:2020年度 月当たり合計利用者数 66名~85名)

時間帯別利用回数(回)

(参考)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	2020年度計
日中	327	344	311	314	308	299	312	308	302	287	288	310	3,710	3,938
介保日中	13	19	10	12	11	13	9	11	9	8	14	15	144	127
早朝/夜間	300	306	298	306	301	299	301	286	303	289	282	303	3,574	3,635
深夜	101	95	92	101	96	94	100	92	98	100	90	95	1,154	1,193
回数	741	764	711	733	716	705	722	697	712	684	674	723	8,582	8,893

・日中 8:00-18:00
 ・早朝/夜間 6:00-8:00/18:00-22:00
 ・深夜 22:00-6:00

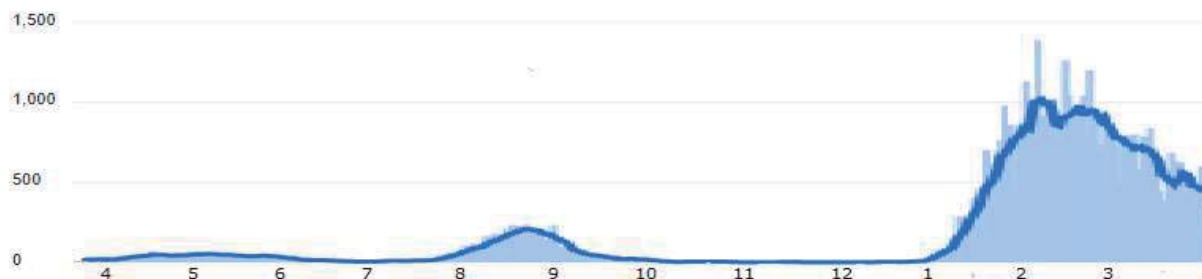
介護種別利用時間数(時間)

(参考)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	2020年度計
身体介護	110	155.5	142.5	83	90	77.5	95.5	81.5	77.5	92	96	90.5	1191.5	1734
家事援助	48.25	32.5	38	40.5	40.5	49	50.75	45.75	44.5	47	41.75	39.75	518.25	567.5
通院介護	24.5	19.5	19.5	24.5	24.5	19	27	33	20	25	25.5	31	293	230
行動援護	18.5	34	18	33	33	34.5	50.5	51	40	31.5	36.5	35	415.5	201
同行援護	24.5	28	24	17.5	17.5	22.5	10	34.5	15	18	26.5	19.5	257.5	295.5
重度訪問介護	1635	1698	1559	1719	1719	1606	1705	1556	1594	1604	1414	1644	19450	19264
移動支援	294.5	297	310	374.3	357.3	336.7	414.8	415.3	384.7	375.5	374.2	416.3	4350.7	3641.5
グループ支援	19	28	5	23	34	30.5	28.5	10.5	52.5	13.5	1.5	7	253	154
介護保険	17	14.5	13	16.5	15.5	15.5	13	23	15	13	15	16	187	146
合計	2190.75	2306.5	2129	2331.33	2331.33	2191.17	2394.58	2250.08	2242.67	2219	2030.92	2298.58	26915.91	26233

参考:新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の統計データ

対象地域…滋賀県 棒グラフ…新たな感染者/折れ線グラフ…7日間の平均



従業員は、4月に新人1名を採用、途中に休職や2月半ばから1名が産休などあるものの、比較的安定した1年であった。

従業員数(実働)(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
常勤ヘルパー	10	10	10	10	9	10	10	10	10	10	10	10
パート	2	2	2	1	2	2	2	3	3	3	3	3
登録ヘルパー	59	53	56	57	56	57	59	55	58	54	57	53
ヘルパー以外のパート	1	2	2	1	1	1	1	1	2	1	1	1

(参考:2019年度 登録ヘルパー 54～61名)

(参考:2020年度 登録ヘルパー 53～63名)

3. 相談支援事業

事業内容 大津市委託 相談支援事業、ならびに障害支援区分認定調査
および、指定 計画相談支援事業の実施

対象者 主に、大津市内、及び滋賀県内在住の障害がある人やその関係者など

実施場所 事務所及びサービス対象となる障害のある人宅など

実施日時 通年

大津市委託の相談支援事業を実施しており、障害のある人への情報提供など、相談全般を担った。障害支援区分認定調査も、市より依頼を受け実施している。また、指定計画相談支援事業所として、利用計画の作成や継続支援(モニタリング)を実施。セルフプランの支援も数件実施している。

相談支援事業の対象者においても1～3月にかけて8名のコロナウイルス感染(陽性)者が有り、都度、保健所や支援事業所との連絡調整、場合によっては入院の調整など実施。また要検査の際に検査の手配や付添も実施した。さらには関係者の感染等により支援が実施出来ない事もあり、代わって直接支援に当たる場面も度々あった。

65歳を超えると介護保険優先となる課題について、実際に対象となる方があり、市と協議を重ねた結果、65歳以降も重度訪問介護を継続して利用出来る見込みである。

また、支援対象者の親が高齢や疾病などにより支援が必要となるケースが複数あり、関連して支援することや、関係機関につなぐケースが増えている。

幸い、事業所内に障害当事者が勤務していることで、担当相談員だけでは分からない情報を得ることが出来、助かることも多い。

主な障害の種別

	知的障害	身体障害	精神障害	発達障害	高次脳機能障害	難病	重症心身障害	合計
成人	29	40	12	3	2	15	1	102
児童	4	2	0	4	0	0	5	15
計	33	42	12	7	2	15	6	117

うち計画相談契約者数…68名(うち児童15名)

相談内容別件数(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
福祉サービス利用等	64	95	115	98	104	117	107	82	76	69	141	73	1,141
障害や病状の理解	12	16	14	15	23	37	34	20	19	38	30	22	280
健康医療	15	36	7	12	7	21	11	13	7	22	28	43	222
不安の解消・情緒安定	0	1	0	0	1	0	4	1	1	6	0	4	18
保育・教育	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
家族関係・人間関係	2	1	1	0	6	1	4	3	2	5	4	19	48
家計・経済	0	0	1	2	3	5	6	1	0	0	7	5	30
生活技術	1	6	5	3	6	7	14	7	2	4	19	22	96
就労	3	1	0	0	0	0	3	0	0	4	0	0	11
社会参加・余暇活動	2	1	5	0	2	3	0	2	2	3	2	3	25
権利擁護	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4
計画作成(新規・変更)	5	10	7	3	6	11	9	7	1	7	5	7	78
モニタリング	6	4	4	7	4	5	7	6	5	6	5	12	71
合計	111	172	160	140	162	207	199	142	115	165	241	211	2,025

相談の内容例

福祉サービス利用等	福祉サービスの制度説明・申請補助／事業所(通所・ヘルプ・GH・訪問入浴等)探し・紹介・見学・同行／日々のサービス調整・予定表作成／介護保険移行関連／移動支援制度変更の説明／事業所が対応出来ない際の介助
障害や病状の理解	家族や関係者へ障害特性の説明や共有／介助方法のアドバイス／専門機関への同行
健康医療	入退院時支援／医療機関の紹介／訪問看護・リハの調整／受診付添／保険証・マル福など申請補助／薬管理の補助／コロナ関連対応／ワクチン予約補助・摂取付添
不安の解消・情緒安定	日々話を聴く(電話・メール等)／初めての一人暮らしの不安
保育・教育	進路関連／学校送迎の課題
家族関係・人間関係	支援者との関係性の課題／親類との関係／家族の病気や怪我／家族の困りごと対応／町内会やご近所との関係／友人知人との関係
家計・経済	生活保護関連申請補助／給付金等申請補助／金融機関への付添
生活技術	補装具(車イスなど)・用具・ICT機器の情報提供・申請補助・購入補助／PT同行による住環境アドバイス／家電や日用品の買い物同行・代行・不要品手配・修理・操作説明／庭の草刈り／配食の手配／電子煙草の情報提供／不動産屋への同行
就労	就労希望／ハローワーク同行／はたから同行／職場の課題
社会参加・余暇活動	日中一時支援やサロンの利用関連／障害者スポーツ団体の紹介／畑で作業／旅行についての情報提供
権利擁護	成年後見制度の情報提供・申請補助／後見人とのやりとり／虐待関連
計画作成(新規・変更)	サービス等利用計画の作成提出
モニタリング	モニタリング訪問

4. 福祉輸送事業

- 事業内容 特定旅客自動車運送事業の実施
 および大津市医療的ケア児童生徒の通学に係る保護者支援事業の実施
- 対象者 自立支援給付の受給や移動支援の決定を受けている人
 および大津市医療的ケア児童生徒の通学に係る保護者支援事業の利用者
- 実施場所 滋賀県内を起点とする
- 実施日時 通年

ヘルパー利用時の乗車については運送事業の許可が必要であり、特定旅客自動車運送事業(道路運送法43条)、および自家用自動車の有償運送(同78条)を実施している。

移動支援、居宅介護(通院介助・身体介護など)、重度訪問介護などの利用時に、乗車中は介護給付の時間とせず、福祉輸送料金を徴収している。ただし大津市においては、2021年7月移動支援事業の制度変更の際、車両移送支援という新しい類型が設けられ、月5時間までの乗車については1割負担(例:1時間70～100円程度)で利用出来、有償運送と比して安価である。

福祉輸送利用状況

(参考)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	2021年度計
利用者数(人)	68	66	63	68	62	63	71	66	67	61	64	67		
利用件数(件)	283	281	276	287	260	245	312	295	297	260	261	283	3,340	2,975
走行距離数(km)	3,884	4,430	3,792	3,879	3,309	3,708	4,325	4,119	3,924	3,470	3,984	4,327	47,151	44,456

※2021年7月以降、大津市移動支援事業車両移送型の利用を含む。

昨年度途中より受託の「大津市医療的ケア児童生徒の通学に係る保護者支援事業」について、大津市東南部の児童5名について、年間を通じて実施した。特別支援学校の送迎バスに乗れず、日頃は家族が送迎している方が対象となるが、1人当たり年間10回の制限がある。わずかながら役に立てているようだが、年間10回ではあまりにも少ないため、より多く利用出来るよう市と協議していきたい。

利用件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	3	3	3	4	0	3	2	3	4	2	3	4	34

2022年3月末現在の車両数、運転者数は以下の通り。ダイトロン福祉財団の助成に応募し、車両購入費用の助成を受けることが出来たため、古い車両と入れ替えている。

- ・事業所保有車両…8台 (1台入替)
- ・運転者…19人 (常勤 12人／登録ヘルパー 7人)

5. 私的居宅支援事業(ちゅぷ)

事業内容 私的居宅支援事業「ちゅぷ」の実施

対象者 支援が必要な状況と当法人が認めた人

実施場所 対象となる障害のある人宅又は外出先など

実施日時 通年

当事業は、支援が必要な状況でありながら、制度の狭間などにあり、公的な支援が得られない場合に、有料であるが支援者を派遣するものである。利用料金は事業所で独自に設定し、最初の1時間までを1,000円、以降30分毎に350円としている。以下の3点を主な目的としている。

- ①制度の狭間などにあり居宅介護などを利用できない人のニーズに応えること
- ②資格を持たない人も関わることができること

③成果を上げることでその必要性を行政に訴える材料とできること

2021年度は二件の利用があった。内容は通院、入院に関連するものである。

(参考:2015年度…利用7件/2016～2018年度…利用0件/2019年度…5件/2020年度…0件)

6. 研修開催事業

事業内容 指定 居宅介護従業者養成研修事業の実施

対象者 障害のある人の支援に関わる人および関わろうとする人

実施場所 瀬田商工会館および周辺の地域

実施日時 年1回(別記)

今年度も、より多くのヘルパーを確保するため、ヘルパー研修を開催した。草津市に所在するNPO法人ディフェンスとは、研修開催の時期をずらすことで、共に協力体制を取っている。

従前より、講師・講師補助として障害当事者の協力を得ており、講義、実習共に、より実践的な内容になるよう検討を重ねつつ、幅広い障害当事者の協力を得ながら、実施している。

コロナ禍であったが、比較的感染者の少ない時期であり、受講生も多くなかったため、会場の換気、席の配置の工夫など、感染予防を実施した上で、例年通りの会場で開催した。

また、発達障害のある方の応募が有り、支援者同伴で受講された。修了後、実際に登録ヘルパーとして活躍されている。

実施研修内容	実施期間	会場	定員	応募	受講	修了
重度訪問介護従業者養成研修	11/13,14,21 (3日間)	瀬田商工会館	30人	13人	11人	11人

7. 広報・啓発事業

事業内容 通信「ぬぷぼん」の発行などを通じての広報・啓発活動

対象者 不特定

実施場所 事務所・各開催地など

実施日時 随時(別記)

以前より開催の「当事者が語る人権セミナー」については、コロナ禍での開催は見送った。また通信の発行について、担当者の不調により例年の形では発行できず、事業報告や収支報告については、利用者宛には簡易版を送付した。

今年度、新たに、龍谷大学ボランティア・NPO活動センターよりボランティア入門講座への協力依頼を受け、日中一時支援で対応した。感染予防のためオンラインではあったが、学生に当法人の活動を広報する機会にもなった。実際、その後、参加学生さんから継続的なボランティアの希望があった。

また、事業所ウェブサイトの内容を見直すこととなり、年度途中よりプロジェクトを立ち上げ、再

編に向け動き出している。

ほか、外部からの講師依頼への対応は例年通りに継続して実施している。

・外部研修講師など

実施内容	担当	実施機関	実施日
重度訪問介護従業者養成研修(うち2h)	阿部	NPO法人ディフェンス	6/12
おおつ合同新人研修(うち1h)	染井	大津自立支援協議会	7/2
相談支援専門員 初任者研修(部分協力)	染井	滋賀県自立支援協議会	7/27,9/28

8. 各種研修への参加・実施

事業内容 従業員の資質向上のため各種研修へ参加、又は実施する。

対象者 従業員

実施場所 各開催地など(別記)

実施日時 随時

登録ヘルパーも含め、すべてのヘルパーが、年間通して1回以上の研修に参加している。当方主催、外部実施いずれもWebを介しての開催か、集会和Webの併用が多かった。虐待防止研修については後日でも視聴できるようYoutubeの限定公開(URLを知る者が視れる)を活用した。

・主催した研修

内容	実施日時	会場	受講者
障害だらけのデコボコな二人の同棲生活～本音で語ります～ 講師:障害当事者1名	7/4(日) 16:00-17:30	こて Zoom	常勤2名, 登録7名
まちプロ演劇鑑賞「秋の風は2度吹く」 協力:まちかどプロジェクト	9/20(月祝) 18:30-19:45	こて Zoom	常勤2名,パート1名, 登録2名
救命講習「入門コース」 講師:瀬田東消防署	10/10(日) 9:30-11:00	大津東 消防署	常勤3名, 登録6名
虐待防止研修「意外と身近な虐待を話し合う」 講師:虐待防止センター	12/11(土) 13:00-14:30	こて Zoom Youtube	常勤12名,パート3名, 登録21名(後日動画 視聴も含む)
障害者はどう生きているのか～仕事とお金編～ 講師:障害当事者2名	1/22(土) 13:30-15:00	こて Zoom	常勤2名, 登録6名
発達障害当事者に聴く 講師:WISH 障害当事者4名	3/1(火) 15:30-17:00	こて Zoom	常勤1名, 登録10名

(外部研修への参加については記載を省略する)

9. 交流事業の開催

事業内容 フリースペースこてを活用した交流事業の開催

対象者 当法人の各事業の利用者、関係者、および地域住民など

実施場所 大津市一里山の賃貸物件

実施日時 随時(別記)

事務所の隣のテナントを「フリースペースこて」として、以下のように活用することで、地域の方との交流の場としている。

1. 「ばばるで」の開催

実施日時	毎月 第2木曜日 16:00～21:00(夕食提供) 毎月 第4土曜日 10:00～16:00(昼食提供) or 13:00～16:00(喫茶のみ) ※8～9月および、2～3月は開催せず
------	---

通常、昼食もしくは夕食を提供し、5～15名程度の参加者があるが、感染予防のため、食事の提供は中止し喫茶のみとした日もあった。その場合の参加者は少なく、数名程度にとどまった。

2. レンタルスペース

地域の団体や個人の活動に使っていただけるよう、場所貸しをしている。利用件数…29件
貸し部屋料金

基本料金	100円/時	障害当事者や団体などの場合は免除あり
夜間料金	+100円/時	
冷暖房使用料	+ 50円/時	エアコン・ペレットストーブなどを使用する場合
キッチン使用料	+100円/回	ガスを使用し調理などを実施する場合
ゴミ捨て委託料	+100円/回	ゴミを置いて帰る場合(分別は各々で実施)

3. フリースペース

その他、以下、交流会等で活用している。

- ・1時間までの利用はフリーとしており、食事や休憩の場として。
- ・学生向けに、OBヘルパーから就活や就労について聴く会を開催。
- ・感染予防のため、通常の外出先に行くことを避け、すごしの場として。
- ・ヘルパーとの外出時に、食事場所として立ち寄る方も多い。

10. シェアハウス運営事業

事業内容 シェアハウス「ポッシュ」の運営、生活体験室の運営、および交流事業の実施

対象者 居住者および近隣住民

実施場所 大津市大萱の賃貸物件

実施日時 通年

通常の居室4室の内3室が居住中。体験室については、2019年度より継続して利用中である。空室の一室について、入居の希望者があるが、他の支援の手配が思うように進まず、中断している。

11. 日中一時支援事業

事業内容 日中一時支援事業の実施
 対象者 各自治体より利用決定を受けている人
 実施場所 大津市一里山の賃貸物件
 実施日時 通年 週2回

2020年6月に開始し、現在は(火)(日)10:00～15:00、事務所と同じ建物の2階テナントにて実施している。季節ごとに、畑作業、味噌造りなどイベントを企画することもあり、当日の利用者の中で希望された方が参加されるが、基本的には過ごし方は自由としている。休日をゆったりと過ごしたい方、菓子作りなど目的のある方、交流を期待する方など様々である。

感染予防対策として、密を避け「フリースペースこて」(1階)も活用することで分散している。基本8名までの利用定員としており、日曜日は希望者が多いため調整し利用してもらっている。ただし9月については、感染者の多い時期であったので、出来るだけ利用を控えてもらった。

日曜日や祝日も開催していることは、地域の社会福祉資源の中ではめずらしいようで喜ばれている。また、利用者の費用負担を抑えるため、1人200円の食材費で工夫して調理し、食事提供している。

らて利用状況

利用状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開所日 (日)	8	9	9	8	10	8	9	9	7	8	8	9	102
延人数 (人)	47	50	55	46	55	24	54	44	38	43	48	50	554
平均人数 (人)	5.88	5.56	6.11	5.75	5.50	3.00	6.00	4.89	5.43	5.38	6.00	5.56	5.43

事業支出額(全事業計) 110,810,891円